

日本学術会議 セーフティネットと法分科会（第26期・第2回）議事要旨

開催日時：2025年5月10日（土）10：00～11：45

開催場所：オンライン開催

出席者：川嶋 四郎 只野 雅人 丸谷 浩介 秋元 美世
 石田 道彦 魚住 明代 川口 美貴 片桐 由喜
 高田 清恵 豊島 明子 長谷川 珠子 濱 真一郎
 廣瀬 真理子 矢野 昌浩 （敬称略）

欠席者：有田 謙司 糠塚 康江 （敬称略）

議事要旨

（1）前期見解「雇用・就業と生活保障のセーフティネットの再構築に向けて」について
第25期における分科会见解「雇用・就業と生活保障のセーフティネットの再構築に向けて」（2023年）を振り返り、今期に本分科会がどのように活動を継続・発展させていくのか、また普及活動等を行っていくか等について意見交換を行った。

その結果、次回会議以降、各委員がそれぞれ20分程度の報告を行い、それをもとに議論・検討を進めて行くことになった。

次回会議では、最初に「セーフティネット」概念について取り上げることとし、2～3名の委員が関連するテーマで報告を行うこととなった。

（2）「報告案」について

次回以降に検討する。

（3）その他

今後の分科会活動のあり方に関連して、委員長および委員より、現在進行中の学術会議改革に関する情報提供がなされた。

以上